

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
Office特別演習 I		情報ビジネス学科/1年	2020/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	60回	4単位(120時間)	必須	山下 有美
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>一般的に最もよく使われるWord・Excel・PowerPointの基礎から応用までの機能を学習する</li> <li>Word・Excel(Expertまで)・PowerPointのMOS試験の試験対策をする</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>MOS (Word Expert・Excel Expert・PowerPoint) 合格</li> <li>Word・Excel・PowerPointの機能を理解し活用できる</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
有		インストラクター、講師として30年の実務経験 パソコンに関する専門的な知識と技術を分かりやすく教え、検定を取得できる指導する		
時間外に必要な学修				
MOS対策テキスト&問題集 (Word・Excel・PowerPoint) に一通り目を通しておくこと				
回	テーマ	内 容		
1	MOS資格の概要 Office Master2016	MOS資格の概要 Office Master2016の概要		
2	Word第1回模擬試験 解説	第1回模擬試験問題について、問題の意図と解答方法を知る		
3	Word第2回模擬試験 解説	第2回模擬試験問題について、問題の意図と解答方法を知る		
4	試験対策① (第1・2回模擬試験)	模擬試験で問題に慣れ、正しい操作を身に付け正答率を高める		
5	試験対策② (第3・4回模擬試験)	模擬試験で問題に慣れ、正しい操作を身に付け正答率を高める		
6	試験対策③ (第5回模擬試験)	模擬試験で問題に慣れ、正しい操作を身に付け正答率を高める		
7~ 8	Word Expert第1回模擬試験 解説	第1回模擬試験問題について、問題の意図と解答方法を知る		
9~ 10	Word Expert第2回模擬試験 解説	第2回模擬試験問題について、問題の意図と解答方法を知る		
11~ 12	Word Expert第3回模擬試験 解説	第3回模擬試験問題について、問題の意図と解答方法を知る		
13~ 14	試験対策① (第1・2回模擬試験)	模擬試験で問題に慣れ、正しい操作を身に付け正答率を高める		
15~ 16	試験対策② (第3・4回模擬試験)	模擬試験で問題に慣れ、正しい操作を身に付け正答率を高める		
17~ 18	試験対策③ (第5回模擬試験)	模擬試験で問題に慣れ、正しい操作を身に付け正答率を高める		
19~ 24	試験対策④ (模擬試験)	模擬試験で問題に慣れ、正しい操作を身に付け正答率を高める		
25~ 26	Excel第1回模擬試験 解説	第1回模擬試験問題について、問題の意図と解答方法を知る		

回	テ ー マ	内 容
27～ 28	Excel第2回模擬試験 解説	第2回模擬試験問題について、問題の意図と解答方法を知る

回	テ ー マ	内 容		
29	試験対策① (第1回模擬試験)	模擬試験で問題に慣れ、正しい操作を身に付け正答率を高める		
30	試験対策② (第2回模擬試験)	模擬試験で問題に慣れ、正しい操作を身に付け正答率を高める		
31	試験対策③ (第3回模擬試験)	模擬試験で問題に慣れ、正しい操作を身に付け正答率を高める		
32～ 33	Excel Expert第1回模擬試験 解説	第1回模擬試験問題について、問題の意図と解答方法を知る		
34～ 35	Excel Expert第2回模擬試験 解説	第2回模擬試験問題について、問題の意図と解答方法を知る		
36～ 37	Excel Expert第3回模擬試験 解説	第3回模擬試験問題について、問題の意図と解答方法を知る		
38～ 39	試験対策① (第1・2回模擬試験)	模擬試験で問題に慣れ、正しい操作を身に付け正答率を高める		
40～ 41	試験対策② (第3・4回模擬試験)	模擬試験で問題に慣れ、正しい操作を身に付け正答率を高める		
42～ 43	試験対策③ (第5回模擬試験)	模擬試験で問題に慣れ、正しい操作を身に付け正答率を高める		
44～ 52	試験対策④ (模擬試験)	模擬試験で問題に慣れ、正しい操作を身に付け正答率を高める		
53	PowerPoint第1回模擬試験 解説	第1回模擬試験問題について、問題の意図と解答方法を知る		
54	試験対策① (第1回模擬試験)	模擬試験で問題に慣れ、正しい操作を身に付け正答率を高める		
55	試験対策② (第2回模擬試験)	模擬試験で問題に慣れ、正しい操作を身に付け正答率を高める		
56	試験対策③ (第3回模擬試験)	模擬試験で問題に慣れ、正しい操作を身に付け正答率を高める		
57～ 60	試験対策④ (模擬試験)	模擬試験で問題に慣れ、正しい操作を身に付け正答率を高める		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・MOS対策テキスト&問題集 (Word Specialist・Word Exper・Excel Specialist・Excel Expert・PowerPoint)		出席率 実習・実技評価	50.0% 50.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
Webサイト演習 I		情報ビジネス学科/1年	2020/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	60回	4単位(120時間)	必須	合田 千佳
授業の概要				
Webページを制作するためのコーディング、デザインについて学習する				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・サーティファイ Webクリエイター能力認定試験スタンダード (HTML5) 合格</li> <li>・サーティファイ Webクリエイター能力認定試験エキスパート (HTML5) 合格</li> </ul>				
実務経験有無	実務経験内容			
有	専門学校講師として21年 これまでの様々なIT資格やビジネス資格取得教育担当や職業に必要な実践的かつ専門的な能力を育成する職業教育担当経験を活かし学生の技術力を高める授業を展開する			
時間外に必要な学修				
Webクリエイター能力認定試験公式テキストを一通り目を通しておくこと				
回	テーマ	内容		
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の目的、評価方法</li> <li>Webクリエイター能力認定試験の概要</li> <li>Webページ制作の下準備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>※授業の目的と、評価方法の説明</li> <li>Webクリエイター能力認定試験の概要</li> <li>Web制作に必要な開発環境を整える必要性</li> <li>授業で使用するデータダウンロード</li> <li>DreamWeaverのサイト定義とHTML5新タグ登録</li> </ul>		
2	Webサイト・制作の基礎知識 HTMLの基礎と応用	1-1 Webサイトの基礎知識 1-2 ページを構成するファイル 1-3 Webページを作る手順 1-4 HTMLファイル、CSSファイル編集の基本操作 2-1 HTMLの基礎知識 2-2 HTML5の特徴 2-3 HTMLの記述法		
3	基本的なページの作成	DreamWeaverの使い方 2-4 基本ページのHTMLを記述する <ul style="list-style-type: none"> <li>・コンテンツをマークアップする</li> <li>・スタイルシートファイルを作成する</li> </ul>		
4	基本的なページの作成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ページレイアウトを区切るタグ</li> <li>・背景色と色の設定</li> <li>・文字のデザインをカスタマイズする設定</li> </ul>		
5	練習問題	練習問題を解き、DreamWeaverCS3の基本操作方法とここまでのHTMLタグ、CSSプロパティの復習を行う		
6	基本的なページの作成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・レイアウトとデザインの設定</li> <li>横幅・高さ・余白・罫線の設定</li> <li>記事を中央に配置する方法</li> <li>・ロゴ画像にリンクを設定</li> </ul>		
7	基本的なページの作成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・idとclass</li> <li>・画像の位置を左または右に配置</li> <li>・回り込み解除</li> </ul>		
8	練習問題	練習問題を解き、DreamWeaverCS3の基本操作方法とここまでのHTMLタグ、CSSプロパティの復習を行う		

回	テーマ	内容
9	基本的なページの作成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ナビゲーション領域の作成</li> <li>・箇条書き設定</li> <li>・ダイナミック疑似クラス</li> </ul>
10	練習問題	練習問題を解き、DreamWeaverCS3の基本操作方法とここまでのHTMLタグ、CSSプロパティの復習を行う
11	HTMLの基礎と応用	2-5 <body>内に各ページ共通のHTMLを記述する 2-6 ナビゲーション領域を作成する 2-7 パンくずリストを作成する 2-8 コンテンツ領域・メイン領域・サブ領域を作成する
12	HTMLの基礎と応用 CSSの基礎と応用	2-9 フッター領域を作成する 3-1 CSSの基礎知識 3-2 セレクター 3-3 CSSの仕様・外部CSSファイルの読み込み 3-4 各ページ共通のCSSを記述する
13	CSSの基礎と応用	3-5 背景色、テキスト色を指定する 3-6 ボックスモデルを理解する 3-7 ナビゲーション領域のレイアウトを作成する
14	CSSの基礎と応用	3-7 ナビゲーション領域のレイアウトを作成する 3-8 2コラムレイアウトにする 3-9 メイン領域にある見出しのCSSを調整する 3-10 疑似クラスを使用する
15	CSSの基礎と応用 高度なリストのデザイン	3-11 ページを複製する 3-12 ページごとに少しだけ異なるCSSを適用する 3-13 ナビゲーションのハイライトを作成する 4-1 トップページのタイトルを書き換える
16	高度なリストのデザイン	4-2 スライドショーを組み込む 4-3 メイン領域のHTMLを作成する 4-4 トップページのCSSを編集する 4-5 スマートフォン向けのCSSを読み込む
17	テキスト主体のページを作成	5-1 concept.htmlを作成する 5-2 画像にテキストを回り込ませる 5-3 不要なマージンをなくす
18	テーブルとそのスタイル	6-1 タイトル、見出しを変更する 6-2 テーブルの基本的なHTMLを作成する 6-3 キャプションを追加する
19	テーブルとそのスタイル	6-4 テーブル行をグループ化する 6-5 テーブルのレイアウトを調整する
20	ギャラリーレイアウト	7-1 タイトルなどを書き換えて、段落を1つ追加する 7-2 画像とキャプションのセットを追加する 7-3 ギャラリーレイアウトを完成させる
21	フォーム	8-1 「お問合せ」ページを作成する 8-2 フォーム領域を作成する 8-3 コントロールを追加する
22	フォーム	8-3 コントロールを追加する 8-4 設問ごとのマージンを調整する 8-5 コントロールスタイルを調整する
23	Webクリエイター試験 模擬試験1 スタンダード 答練①	Webクリエイター模擬試験1(スタンダード)を解きながら解説を聞くことにより、検定試験問題の解き方を理解する
24	Webクリエイター試験 模擬試験1 スタンダード 答練①	Webクリエイター模擬試験1(スタンダード)を解きながら解説を聞くことにより、検定試験問題の解き方を理解する

回	テーマ	内容
25	Webクリエイター試験 模擬試験1 スタンダード 答練①	Webクリエイター模擬試験1(スタンダード)を解きながら解説を聞くことにより、検定試験問題の解き方を理解する
26	Webクリエイター試験 模擬試験2 スタンダード 答練①	これまでに習得した知識を復習しながら、模擬問題を解くことにより、DreamWeaverの操作方法を理解する
27	Webクリエイター試験 模擬試験2 スタンダード 答練①	これまでに習得した知識を復習しながら、模擬問題を解くことにより、DreamWeaverの操作方法を理解する
28	Webクリエイター試験 模擬試験2 スタンダード 答練①	これまでに習得した知識を復習しながら、模擬問題を解くことにより、DreamWeaverの操作方法を理解する
29	Webクリエイター試験 模擬試験3 スタンダード 答練①	これまでに習得した知識を理解し、模擬試験を解くことにより、出題問題に慣れる
30	Webクリエイター試験 模擬試験3 スタンダード 答練①	これまでに習得した知識を理解し、模擬試験を解くことにより、出題問題に慣れる
31	Webクリエイター試験 模擬試験1 スタンダード 答練②	試験と同じように時間をはかることにより、模擬試験(スタンダード模擬問題1)で問題に慣れる
32	Webクリエイター試験 答練① 模擬サンプル問題 スタンダード	試験と同じように時間をはかり、採点することにより、模擬試験(スタンダード模擬サンプル問題)で問題に慣れる
33	Webクリエイター試験 模擬問題2 スタンダード 答練②	試験と同じように時間をはかることにより、模擬試験(スタンダード模擬問題2)で問題に慣れる
34	Webクリエイター試験 答練① 模擬問題1(実技問題) エキスパー	Webクリエイター模擬問題1(エキスパート 実技問題)を解きながら解説を聞き、検定試験問題の解き方を理解する
35	Webクリエイター試験 答練① 模擬問題1(実技問題) エキスパー	Webクリエイター模擬問題1(エキスパート 実技問題)を解きながら解説を聞き、検定試験問題の解き方を理解する
36	Webクリエイター試験 答練① 模擬問題1(実技問題) エキスパー	Webクリエイター模擬問題1(エキスパート 実技問題)を解きながら解説を聞き、検定試験問題の解き方を理解する
37	Webクリエイター試験 答練① 模擬問題2(実技問題) エキスパー	これまでに習得した知識を理解し、模擬問題を解くことにより、出題問題に慣れる
38	Webクリエイター試験 答練① 模擬問題2(実技問題) エキスパー	これまでに習得した知識を理解し、模擬問題を解くことにより、出題問題に慣れる
39	Webクリエイター試験 答練① 模擬問題2(実技問題) エキスパー	これまでに習得した知識を理解し、模擬問題を解くことにより、出題問題に慣れる
40	Webクリエイター試験 答練① 模擬問題3(実技問題) エキスパー	これまでに習得した知識を理解し、模擬問題を解くことにより、出題問題に慣れる
41	Webクリエイター試験 答練① 模擬問題3(実技問題) エキスパー	これまでに習得した知識を理解し、模擬問題を解くことにより、出題問題に慣れる
42	Webクリエイター試験 答練② 模擬問題1(実技問題) エキスパー	試験と同じように時間をはかり、採点することにより、模擬試験(エキスパート模擬問題1)で問題に慣れる
43	Webクリエイター試験 答練② 模擬問題1(実技問題) エキスパー	試験と同じように時間をはかり、採点することにより、模擬試験(エキスパート模擬問題1)で問題に慣れる
44	Webクリエイター試験 エキスパート サンプル問題(実技問題) 答練①	試験と同じように時間をはかり、採点することにより、模擬試験(エキスパート模擬問題1)で問題に慣れる
45	Webクリエイター試験エキスパート 模擬問題1、2(知識)	知識問題を解きながら、テキスト第9章の該当部分の解説を聞くことにより、問題の解き方を理解する
46	Webクリエイター試験 答練② 模擬問題2(実技問題) エキスパー	試験と同じように時間をはかり、採点することにより、模擬試験(エキスパート模擬問題2)で問題に慣れる
47	Webクリエイター試験エキスパート 模擬問題3 サンプル問題(知識)	知識問題を解きながら、テキスト第9章の該当部分の解説を聞くことにより、問題の解き方を理解する

回	テーマ	内容		
48	Webクリエイター試験 答練② 模擬問題3 (実技問題) エキスパート	試験と同じように時間をはかり採点することにより、模擬試験 (エキスパート模擬問題3) で問題に慣れる		
49	Webクリエイター試験 エキスパート サンプル問題 (実技問題) 答練②	試験と同じように時間をはかり採点することにより、模擬試験 (エキスパートサンプル問題) で問題に慣れる		
50	Webクリエイター試験エキスパート 模擬問題1、2 (知識)	知識問題を解き、テキスト第9章の該当部分の知識を習得する		
51	Webクリエイター試験エキスパート 模擬問題1 (実技問題) 答練③	試験と同じように時間をはかり採点することにより、模擬試験 (エキスパート模擬問題1) で問題に慣れる		
52	Webクリエイター試験エキスパート 模擬問題3 サンプル問題 (知識)	知識問題を解き、テキスト第9章の該当部分の知識を習得する		
53	Webクリエイター試験 エキスパート 模擬問題2 (実技問題) 答練③	試験と同じように時間をはかり、採点することにより、模擬試験 (エキスパート模擬問題2) で問題に慣れる		
54	Webクリエイター試験 模擬問題3 スタンダード 答練②	試験と同じように時間をはかることにより、模擬試験 (スタンダード模擬問題3) で問題に慣れる		
55	Webクリエイター試験 答練③ 模擬問題3 (知識・実技問題) エキスパート	試験と同じように時間をはかり、採点することにより、模擬試験 (エキスパート模擬問題3) で問題に慣れる		
56	Webクリエイター試験 答練③ 模擬問題3 (知識・実技問題) エキスパート	試験と同じように時間をはかり、採点することにより、模擬試験 (エキスパート模擬問題3) で問題に慣れる		
57	Webクリエイター試験 エキスパート サンプル問題 (知識・実技問題) 答練②	試験と同じように時間をはかり採点することにより、模擬試験 (エキスパートサンプル問題) で問題に慣れる		
58	Webクリエイター試験 エキスパート サンプル問題 (知識・実技問題) 答練②	試験と同じように時間をはかり採点することにより、模擬試験 (エキスパートサンプル問題) で問題に慣れる		
59	Webクリエイター試験 答練② 模擬サンプル問題 スタンダード	試験と同じように時間をはかることにより、模擬試験 (スタンダードサンプル問題) で問題に慣れる		
60	Webクリエイター試験 答練④ 模擬問題2 (知識・実技問題) エキスパート	試験と同じように時間をはかり、採点することにより、模擬試験 (エキスパート模擬問題2) で問題に慣れる		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
Webクリエイター能力認定試験公式テキスト (エキスパート)		出席率	30.0%	
Webクリエイター能力認定試験問題集 (スタンダード・エキスパート)		実習・実技評価 課題・レポート	30.0% 40.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
パソコン整備士演習		情報ビジネス学科/1年	2020/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	1単位(30時間)	必須	梶河 沙耶子
授業の概要				
Windows10を効率よく使いこなせる パソコンの構造やインターネットの仕組みを学び、日常生活の中でパソコンを活用できるよう基礎知識や技術を身に付ける iButゴールド認定以上を目指す				
授業終了時の到達目標				
ハード、ソフトの関連用語の意味を理解できる 市販アプリのインストールができる トラブル時にサポートセンターや周りの有識者に現象を伝え、指示に従って対処できる 職場や家庭で安心してパソコンを使うことができる タッチタイピングの習得				
実務経験有無	実務経験内容			
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1~ 2	Windows10の基本機能	Windows10の基本機能 タイピング練習		
3	Windows10	Windows10を使いこなす タイピング練習		
4	Windows10	Windows10をもっと使いこなす タイピング練習		
5	PC組立①	分解・パーツチェック・組立		
6	インターネット	インターネットの利用 タイピング練習		
7	メール	メールの利用 タイピング練習		
8	Windows10	音楽・写真 タイピング練習		
9	PC組立②	分解・パーツチェック・組立		
10	PC組立③	ソフトインストール・アンインストール		
11~ 13	iBut	iBut試験対策(対策テキスト)		
14~ 15	iBut	iBut試験対策(過去問題)		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
インターネットベーシックユーザーテスト テキスト		出席率 実習・実技評価 iBut試験結果	30.0% 30.0% 40.0%	



科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
クラウドシステム演習		情報ビジネス学科/1年	2020/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	1単位(30時間)	必須	梶河 沙耶子
授業の概要				
穴吹学園学生ポータルサイトを使い、カリキュラム等の確認、学校との連絡に活用できるOffice365のクラウドサービスを使用して、体験しながら現場での活用方法を身につける				
授業終了時の到達目標				
パソコンやタブレットで学生ポータルサイト、Office365を使用し、クラウドを理解する				
実務経験有無		実務経験内容		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1	学生ポータルサイト	ログイン(ID) パスワード変更		
2	Office365の使い方	Office365とは プロフィールの設定 パスワードの設定		
3	メールの使い方とマナー	メールアドレスの設定(メールの使い方・マナー) OneDriveの使い方・注意		
4	メールの使い方とマナー	メールアドレスの設定(メールの使い方・マナー) OneDriveの使い方・注意		
5	Sharepointの使い方	課題提出方法、教材のダウンロードの仕方 連絡事項の見方、スケジュール表の入力・合体の仕方		
6	Sharepointの使い方	課題提出方法、教材のダウンロードの仕方 連絡事項の見方、スケジュール表の入力・合体の仕方		
7	Teams機能	使い方 参加方法		
8	Teams機能	使い方 参加方法		
9	ビデオ共有	ビデオ共有、再生		
10	スマートフォン	IphoneやAndroidで活用		
11	スマートフォン	IphoneやAndroidで活用		
12	Online Officeの使い方	基本操作の習得 (Word・Excel・PowerPoint)		
13	Online Officeの使い方	基本操作の習得 (Word・Excel・PowerPoint)		
14	Online Officeの使い方	基本操作の習得 (Word・Excel・PowerPoint)		

回	テーマ	内 容		
15	Online Officeの使い方	基本操作の習得 (Word・Excel・PowerPoint)		
	教科書・教材	評価基準	評価率	その他
		出席率 実習・実技評価	40.0% 60.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ビジネス文書		情報ビジネス学科/1年	2020/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	4単位(60時間)	必須	梶河 沙耶子
授業の概要				
社内や取引先との間で交わされる報告書、礼状などのビジネス文書作成時に必要な知識や技能を養う				
授業終了時の到達目標				
財団法人実務技能検定協会 ビジネス文書検定2級 合格 社外文書、社内文書の作成方法習得				
実務経験有無		実務経験内容		
時間外に必要な学修				
常用漢字を覚える 県名・県庁所在地を覚える				
回	テーマ	内 容		
1	授業概要	授業評価 ビジネス文書とは		
2	ビジネス文書検定 3級対策 第Ⅰ章 表記技能	1. 総合 2. 用字		
3	第Ⅰ章 表記技能	2. 用字		
4	第Ⅰ章 表記技能	3. 用語		
5	第Ⅰ章 表記技能	4. 書式		
6	過去問題・解説	3級 表記技能のみ実施 第59、60回		
7	第Ⅱ章 表現技能	1. 正確な文章		
8	第Ⅱ章 表現技能	2. 分かりやすい文章		
9	第Ⅱ章 表現技能	3. 礼儀正しい文章		
10	過去問題・解説	3級 表現技能のみ実施 第59、60回		
11	第Ⅲ章 実務技能	1. 社内文書		
12	第Ⅲ章 実務技能	2. 社外文書		
13	第Ⅲ章 実務技能	3. 文章の取り扱い		
14	過去問題・解説	3級 実務技能のみ実施 第59、60回		

回	テ ー マ	内 容		
15	過去問題・解説	3級 過去問題実施 第61回		
16	過去問題・解説	3級 過去問題実施 第62回		
17	過去問題・解説	3級 過去問題実施 第63回		
18	ビジネス文書検定 2級対策 第Ⅰ章 表記技能	1. 総合 2. 用字		
19	第Ⅰ章 表記技能	3. 用語		
20	第Ⅰ章 表記技能	4. 書式		
21	第Ⅱ章 表現技能	1. 正確な文章		
22	第Ⅱ章 表現技能	2. 分かりやすい文章		
23	第Ⅱ章 表現技能	3. 礼儀正しい文章		
24	第Ⅲ章 実務技能	1. 社内文書		
25	第Ⅲ章 実務技能	2. 社外文書		
26	第Ⅲ章 実務技能	3. 文書の取り扱い		
27	第Ⅲ章 実務技能	4. 添削指導		
28	過去問題・解説	2級 過去問題実施		
29	過去問題・解説	2級 過去問題実施		
30	期末試験	期末試験		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
ビジネス文書検定受験ガイド 3級<改定新版> ビジネス文書検定受験ガイド 1・2級<改定新版> ビジネス文書検定 実問題集 3級 第59回～第63回		期末試験 出席率 課題・レポート	50.0% 30.0% 20.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
Office特別演習Ⅱ		情報ビジネス学科/1年	2020/後期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位(60時間)	必須	山下 有美
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・大量のデータをデータベースとして蓄積し、必要に応じてデータ抽出や集計できる</li> <li>・リレーショナルデータベースソフトウェアMicrosoft Accessの機能を学習する</li> <li>・Microsoft AccessのMOS試験対策を行う</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・MOS Access2016 合格</li> <li>・Microsoft Accessの機能を理解し活用できる</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
有		インストラクター、講師として30年の実務経験 パソコンに関する専門的な知識と技術を分かりやすく教え、検定を取得できる指導をする		
時間外に必要な学修				
MOS対策テキスト&問題集 (Access) に一通り目を通しておくこと				
回	テーマ	内容		
1	MOS Access2016試験の概要 Office Master2016 データベースの基礎 データベースとは?	MOS Access2016試験の概要 Office Master2016の概要		
2~ 4	データベースの基礎 データベース設計	データベースの作成と管理 データベース設計の概要、正規化の方法		
5~ 7	データベースの基礎 データベース設計	Accessを使用し、テーブルの作成方法を理解する		
8~ 10	データベースの基礎 データベース設計	Accessを使用し、クエリの作成方法を理解する		
11~ 13	データベースの基礎 データベース設計	Accessを使用し、フォームの作成方法を理解する		
14~ 16	データベースの基礎 データベース設計	Accessを使用し、レポートの作成方法を理解する		
17~ 18	Access第1回模擬試験 解説	第1回模擬試験問題について、問題の意図と解答方法を知る		
19~ 20	Access第2回模擬試験 解説	第2回模擬試験問題について、問題の意図と解答方法を知る		
21~ 22	Access第3回模擬試験 解説	第3回模擬試験問題について、問題の意図と解答方法を知る		
23~ 24	Access試験対策① (第1回模擬試験)	模擬試験で問題に慣れ、正しい操作を身に付け正答率を高める(第1回模擬試験)		
25~ 26	Access試験対策① (第2回模擬試験)	模擬試験で問題に慣れ、正しい操作を身に付け正答率を高める(第2回模擬試験)		
27~ 28	Access試験対策① (第3回模擬試験)	模擬試験で問題に慣れ、正しい操作を身に付け正答率を高める(第3回模擬試験)		
29~ 30	Access試験対策② (ランダム模擬試験)	模擬試験で問題に慣れ、正しい操作を身に付け正答率を高める(ランダム模擬試験)		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
MOS Access2016 対策テキスト&問題集		出席率 実習・実技評価	50.0% 50.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
コンピュータリテラシ		情報ビジネス学科/1年	2020/後期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	45回	6単位(90時間)	必須	梶河 沙耶子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンピュータの仕組みを含めた、ITに関連するさまざまな技術と知識について、基礎を学習する</li> <li>・企業活動における、ITとの関連について学習する</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
ITパスポート(国家試験)取得				
実務経験有無	実務経験内容			
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1	ITパスポート試験の概要 第1部 コンピュータシステム 第1章 ハードウェア	ITパスポートの概要 ハードウェアの概要 Study01 コンピュータの種類 Study02 入力装置 Study03 出力装置		
2		Study04 コンピュータの基本構成 Study05 プロセッサ Study06 メモリ		
3		Study07 補助記憶装置 Study08 記憶階層 Study09 入出力インタフェース		
4		Study10 情報(データ)の表現 Study11 文字コード Study12 2進数		
5		Study13 集合/論理演算 Study14 確率/統計 演習問題1-1		
6	第1部 コンピュータシステム 第2章 ソフトウェアとマルチメディア	ソフトウェアとマルチメディアの概要 Study15 オペレーティングシステム(OS) Study16 OSの種類 Study17 ファイルシステム		
7		Study18 バックアップ Study19 ソフトウェアパッケージ Study20 表計算ソフト		
8		Study21 ワードプロソフト Study22 オープンソースソフトウェア Study23 マルチメディア技術		
9		Study24 マルチメディアのファイル形式 Study25 グラフィックス処理 Study26 マルチメディア技術の応用		
10		Study27 ヒューマンインタフェース Study28 Webデザイン 演習問題1-2		

回	テ ー マ	内 容
11	第1部 コンピュータシステム 第3章 システム構成	システム構成の概要 Study29 システムの形態 Study30 システムの構成
12		Study31 システムの評価指標 Study32 稼働率 演習問題1-3
13	第2部 コンピュータの技術要素 第1章 データベース	データベースの概要 Study33 関係データベースの設計 Study34 データの正規化 Study35 関係データベースのデータ操作
14		Study36 データベースの保全機能 Study37 データベースのリカバリ機能 Study38 NoSQLとビッグデータ 演習問題2-1
15	第2部 コンピュータの技術要素 第2章 ネットワーク	ネットワークの概要 Study39 ネットワークの基本構成 Study40 LAN間接続装置 Study41 通信プロトコル
16		Study42 インターネットの仕組み Study43 インターネットのサービス Study44 通信サービス 演習問題2-2
17	第2部 コンピュータの技術要素 第3章 情報セキュリティ	情報セキュリティの概要 Study45 情報セキュリティの脅威(1) Study46 情報セキュリティの脅威(2) Study47 情報セキュリティ管理
18		Study48 情報セキュリティ対策 Study49 アクセス制御 Study50 暗号化/デジタル署名 演習問題2-3
19	第3部 システム開発 第1章 アルゴリズムとプログラミング	アルゴリズムとプログラミングの概要 Study51 データ構造 Study52 アルゴリズム
20		Study53 プログラム言語 Study54 マークアップ言語 演習問題3-1
21	第3部 システム開発 第2章 システム開発技術	システム開発技術の概要 Study55 システム開発プロセス Study56 ソフトウェア実装プロセス Study57 ソフトウェア開発管理技術
22		Study58 テスト工程 Study59 保守プロセス 演習問題3-2
23	第3部 システム開発 第3章 マネジメント	マネジメントの概要 Study60 プロジェクトマネジメント Study61 プロジェクトタイムマネジメント Study62 その他の知識エリア
24		Study63 サービスマネジメント Study64 サービスサポート/サービスデリバリー Study65 ファシリティマネジメント
25		Study66 監査業務 Study67 内部統制 演習問題3-3
26	第4部 企業活動と情報システム 第1章 企業と法務	企業と法務の概要 Study68 企業活動 Study69 経営組織

回	テ ー マ	内 容		
27		Study70	業務分析(1)	
		Study71	業務分析(2)	
		Study72	問題解決手法	
28		Study73	意思決定	
		Study74	企業会計(財務会計)	
		Study75	企業会計(管理会計)	
29		Study76	知的財産権(1)	
		Study77	知的財産権(2)	
30		Study78	セキュリティ・労働・取引の関連法規	
		Study79	ガイドライン・技術者倫理	
		Study80	標準化関連	
			演習問題4-1	
31	第4部 企業活動と情報システム 第2章 経営戦略		経営戦略の概要	
		Study81	経営戦略	
		Study82	経営情報分析手法	
		Study83	マーケティング	
32		Study84	ビジネス戦略	
		Study85	技術開発戦略	
		Study86	経営管理システム	
33		Study87	ビジネスシステム	
		Study88	エンジニアリングシステム	
34		Study89	e-ビジネス(電子商取引)	
		Study90	民生機器/産業機器	
			演習問題4-2	
35	第4部 企業活動と情報システム 第3章 システム戦略		システム戦略の概要	
		Study91	情報システム戦略	
		Study92	業務プロセスの調査・分析	
		Study93	業務改善	
36		Study94	ソリューションビジネス	
		Study95	システム企画	
			演習問題4-3	
37~ 44	国家試験合格に向けて	インターネットを利用した過去問題		
45	期末試験	期末試験		
教科書・教材		評価基準		その他
身に付く!合格!ITパスポート		出席率	30.0%	
身に付く!合格!ITパスポート サブノート		ノート提出	20.0%	
ITパスポート試験問題集		期末試験	50.0%	



科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
メディアデザイン演習		情報ビジネス学科/1年	2020/後期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	60回	4単位(120時間)	必須	谷本麻, 梶河沙
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・PhotoshopとIllustratorの基本操作を習得し、実務に則した技能を養う</li> <li>・丸亀町商店街とのコラボイベントの準備・運営を通して、実務技能を養う</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・Photoshopを使い、写真を補正したり、加工できる</li> <li>・Illustratorを使い、本格的な画像を効率的に作成し、ポスター・チラシ等の媒体に表現できる</li> <li>・Photoshopクリエイター能力認定試験スタンダード合格</li> <li>・Illustratorクリエイター能力認定試験スタンダード合格</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
有		専門学校穴吹デザインカレッジ卒業後、Macオペレーターとしてアパレル系印刷会社に6年勤務 Webサイト、チラシ、ロゴ制作の実務経験を活かし、基礎技術の習得に根差した授業を展開する		
時間外に必要な学修				
クイックマスター教本の読み込み、冬季休暇中の過去問題修復				
回	テーマ	内容		
1	メディアデザインについて (2年生との合同授業)	メディアデザインの目的と概要を学ぶ イベントについて、2年生からの説明		
2~3	Photoshopの基礎 ペンとレイヤーについて	ファイル操作、作業エリアなど基本操作を覚える ペンツールとレイヤーの概念を理解する		
4	イベント準備①	丸亀町商店街とのイベントについて流れと注意点を理解する 作業説明、グループ分けとテーマを決める		
5	カラーモードと色調補正 (2年生との合同授業)	RGB、CMYK、明るさ、コントラストについて理解する		
6~7	パスとシェイプ テキスト、フィルタ	連続する直線と曲線の描画方法について理解する テキストの入力と編集、フィルタの概要と使用方法を学ぶ		
8	イベント準備②	各グループでの作業内容確認、準備すべきものの洗い出し		
9	フォトコラージュ (2年生との合同授業)	写真の合成方法を理解する		
10~11	ロゴ作成 カード、ステーションナリー	フォトカードの作成方法を習得する		
12	イベント準備③	イベントの必要なものの準備、接客方法の考案		
13	確認問題 (2年生との合同授業)	これまで学んだPhotoshop機能の確認問題を行い、理解を深める		
14~15	Illustratorの起動と作業エリア オブジェクトの基本操作	基本操作とパスを理解する 塗りと線など、オブジェクトの描画について学ぶ		
16	イベント準備④	イベントの必要なものの準備、接客方法の考案		
17~18	2年生との合同授業	実習リハーサル		
19	イベント準備⑤	イベントの必要なものの準備、接客練習		
20~21	オブジェクトの編集 文字関連の機能	テキストオブジェクトのリンクや段落パネルについて理解する パスファインダーと変形ツール、シンボルについて理解する		

回	テーマ	内 容		
22～ 23	2年生との合同授業	実習リハーサル		
24	イベント準備⑥	イベントの必要なものの準備、接客練習		
25～ 26	印刷物の作成方法	トリムマークや印刷設定など、印刷物の作成方法を習得する		
27	イベント準備⑦ (2年生との合同授業)	イベント使用物の制作①		
28～ 30	Photoshop練習問題答練① 模擬問題1-1	Photoshopクリエイター能力認定試験の練習問題の説明と実践		
31	イベント準備⑧ (2年生との合同授業)	イベント使用物の制作②		
32～ 34	Photoshop練習問題答練② 模擬問題1-2	Photoshopクリエイター能力認定試験の練習問題の説明と実践		
35	イベントリハーサル① (2年生との合同授業)	商店街イベント本番に向けて、2年生にお客様役をやってもらい、通しで練習を行う		
36～ 37	Illustrator練習問題答練① 模擬問題1-1	Illustratorクリエイター能力認定試験の練習問題の説明と実践		
38	イベント準備⑨	リハーサルにおいて問題があった部分の修正や、不足事項の補充		
39	イベントリハーサル② (2年生との合同授業)	商店街イベント本番に向けて、2年生にお客様役をやってもらい、通しで練習を行う		
40～ 42	イベント準備⑩	翌週のイベント本番に備え、最終の確認・準備を行う		
43～ 46	商店街イベント	商店街の活性化を目的とし、外部の方々を接客し、コミュニケーションを学ぶ		
47	Illustrator練習問題答練② 模擬問題1-2	Illustratorクリエイター能力認定試験の練習問題の説明と実践		
48～ 49	Illustrator練習問題答練③ 模擬問題1-2、2-1	Illustratorクリエイター能力認定試験の練習問題の説明と実践		
50	Photoshop練習問題答練② 模擬問題2-1	Photoshopクリエイター能力認定試験の練習問題の説明と実践		
51～ 52	Photoshop練習問題答練③ 模擬問題2-2	Photoshopクリエイター能力認定試験の練習問題の説明と実践		
53	Illustrator練習問題答練④ 模擬問題2-2	Illustratorクリエイター能力認定試験の練習問題の説明と実践		
54	サンプル問題解説	Photoshop、Illustratorクリエイター能力認定試験練習問題サンプルの解説		
55～ 57	Photoshop練習問題総復習	Photoshopクリエイター能力認定試験の練習問題の最終答練		
58	Illustrator練習問題答練⑤	Illustratorクリエイター能力認定試験の練習問題の説明と実践		
59～ 60	Illustrator練習問題答練⑥	Illustratorクリエイター能力認定試験の練習問題の最終答練		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
Photoshopクイックマスター CS5/CS6 Illustratorクイックマスター CS5/CS6		実習・実技評価 課題・レポート 出席率	50.0% 30.0% 20.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
Webサイト演習Ⅱ		情報ビジネス学科/1年	2020/後期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位(60時間)	必須	合田 千佳
授業の概要				
HTMLとCSS、WEBデザインの応用と実践				
授業終了時の到達目標				
WEBサイトのデザインからコーディングの流れを一通り習得				
実務経験有無		実務経験内容		
有		専門学校講師として21年の実務経験 これまでの様々なIT資格やビジネス資格取得教育担当や職業に必要な実践的かつ専門的な能力を育成する職業教育担当を経験		
時間外に必要な学修				
準備学習として、『本当によくわかるHTML&CSS』の教科書を一通り目を通しておくこと				
回	テーマ	内容		
1	動機付けと前期振り返り HTMLの基本構造	後期の授業の意義、終了後の明確な達成目的を確認する Webサイト演習Ⅰの復習		
2	基本的なHTMLの作成	HTMLを用いて簡単なWEBページを作成する		
3	基本的なCSSの作成	CSSを用いて簡単なWEBページの装飾を行う		
4	テーブルの作成	テーブル作成に使用するタグやプロパティを学ぶ		
5	リストとフォームの作成	リスト作成やフォーム作成に使用するタグやプロパティを学ぶ		
6	WEBページにおける段組み	WEBページのレイアウトの基本となる段組みを学ぶ		
7	リストで作るメニューとロールオーバー	リストを使用しナビゲーションを作成し、ロールオーバーの方法を学ぶ		
8	背景画像の指定とロールオーバー	背景画像の設定方法とロールオーバーを使用し画像を入れ替える方法を学ぶ		
9	振り返り練習問題	見本のWEBページ画像から、HTMLとCSSを作成する		
10	位置指定の方法	要素の位置指定と重なりの順番を設定する方法を学ぶ		
11	Google mapやSNSの埋め込み 疑似要素の使い方	Google mapやSNSの埋め込み方法及び、疑似要素の使用方法を学ぶ		
12	WEBサイト制作の流れ	WEBサイト制作の流れを理解し、企画書の作成方法を学ぶ		
13	好きなもののサイトを作ろう① 基本ページの作成	与えられたテーマと設定に合わせたWEBサイトの制作		
14	好きなもののサイトを作ろう② topページの作成	与えられたテーマと設定に合わせたWEBサイトの制作		

回	テーマ	内 容		
15	好きなもののサイトを作ろう③ テーブルページの作成	与えられたテーマと設定に合わせたWEBサイトの制作		
16	好きなもののサイトを作ろう④ 問い合わせページの作成	与えられたテーマと設定に合わせたWEBサイトの制作		
17	サーバへのアップロード	FTPソフトを使い、実際にサイトをアップロードし公開する手順を知る		
18	CSSでアニメーション	CSSを用いてHPに動きを付ける方法を学ぶ		
19	レスポンシブデザインについて	レスポンシブウェブデザインの実践		
20	レスポンシブデザインについて	レスポンシブウェブデザインの実践		
21	就職活動用の自己紹介サイト制作①	就職活動で使用できるWEBサイトの制作 (テーマとデザインの考案、プレゼンテーション用の資料制作)		
22	就職活動用の自己紹介サイト制作②	就職活動で使用できるWEBサイトの制作 (企画書のプレゼンテーション)		
23	就職活動用の自己紹介サイト制作③	就職活動で使用できるWEBサイトの制作 (実制作)		
24	就職活動用の自己紹介サイト制作④	就職活動で使用できるWEBサイトの制作 (実制作)		
25	就職活動用の自己紹介サイト制作⑤	就職活動で使用できるWEBサイトの制作 (実制作)		
26	就職活動用の自己紹介サイト制作⑥	就職活動で使用できるWEBサイトの制作 (実制作、最終プレゼンテーション用資料の作成)		
27	就職活動用の自己紹介サイト制作⑦	就職活動で使用できるWEBサイトの制作 (完成したサイトのプレゼンテーション)		
28	後期振り返り	WEBサイト演習の振り返りとクラスメイトの作成したサイトについての意見交換		
29~ 30	情報ビジネス学科2年生のWEBサイト制作発表の見学	来年度行う丸亀町商店街向けWEB制作発表見学		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
本当によくわかるHTML & CSSの教科書		課題・レポート 実習・実技評価 出席率	30.0% 40.0% 30.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
データ分析活用演習		情報ビジネス学科/1年	2020/後期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	30回	2単位(60時間)	必須	合田 千佳

## 授業の概要

- ・マーケティングの基本を事例を基に学習し、データ分析・整理手法の基礎を学ぶ
- ・データ分析のためExcelアドイン機能を活用し、関数・グラフ・集計・分析機能を学ぶ
- ・「地域経済分析システム (RESAS)」を利用し、ビッグデータの活用・分析方法を学ぶ

## 授業終了時の到達目標

- ・マーケティングの4つの理論 (ベネフィット、セグメンテーションとターゲティング、差別化、4P) 体系を身に付ける
- ・データ分析手法を駆使し、目的とする資料を作成することができる
- ・分析結果を基に会議資料を作成すると共に、プレゼンテーションを身に付ける
- ・「地域経済分析システム (RESAS)」などを利用し、ビッグデータの活用・分析を行う基礎を身に付ける

## 実務経験有無

## 実務経験内容

有

Microsoft Officeを用いたデータ分析資料や財務資料、プレゼンテーション資料、ビジネス文書作成などを経験

## 時間外に必要な学修

授業準備として、前の授業を踏まえて次の授業が展開していくので、次の授業までにそれまでの課題をしっかりとクリアしておくこと

回	テーマ	内容
1	マーケティング基礎	「マーケティング」とはなにか？ なぜマーケティングが必要なのか？ マーケティングの基本4理論を知る
2	マーケティング基礎	「あなたは、何を売っているのか？」 顧客にとっての価値=ベネフィットを知る
3	マーケティング基礎	「誰があなたの商品を買ってくれるのか？」 セグメンテーションとターゲットを知る 「あなたの商品でなければいけない理由をつくる」
4	マーケティング基礎	「あなたの商品でなければいけな理由をつくる」 差別化を知る 4P (製品・価格・販路・広告) を知る
5	マーケティング基礎	題材のイタリアレストラン改善企画プレゼンテーション実習準備
6	マーケティング基礎	題材のイタリアンレストラン改善企画プレゼンテーション実習
7	マーケティング基礎まとめ 企画書、資料作成方法	強い戦略は美しい 「東京ディズニーリゾートの例」に学ぶ マーケティング基礎の振り返り
8	ビジネスデータ分析の基礎 ①ビジネスデータ把握力	データ分析やビッグデータの概要、統計学の必要性を理解し、平均値、中央値、最頻値をExcel実習で求める方法を理解する
9	ビジネスデータ分析の基礎 ①ビジネスデータ把握力	範囲、標準偏差を求める方法をExcel分析ツールを使用し基本統計量を簡単に求める方法を理解する
10	ビジネスデータ分析の基礎 ②ビジネス課題発見力	散布図や折れ線グラフを作成することで外れ値を導き出す方法を理解する ヒストグラムの概要とヒストグラムの作成方法を理解する
11	ビジネスデータ分析の基礎 ②ビジネス課題発見力	平均の異なるデータを比較するために必要な標準化とその求め方、標準化をもとに偏差値を計算する方法を理解する

回	テーマ	内容		
12	ビジネスデータ分析の基礎 ②ビジネス課題発見力	時系列データではわからないデータの動きを移動平均や移動合計を用いることでデータから大局的な傾向を読み取ることができることを理解する		
13	ビジネスデータ分析の基礎 ②ビジネス課題発見力	季節調整の概要と変動要因（季節要因）に着目したデータ分析方法を理解し、季節要因、トリム平均、季節変動値、季節指数を求める方法を理解する		
14	ビジネスデータ分析の基礎 ③ビジネス仮説検証力	仮説とは何かを理解し、仮設視点で変数を原因と結果というグループごとの要約（集計）から仮説を検証し、分析する方法を理解する		
15	ビジネスデータ分析の基礎 ③ビジネス仮説検証力	量的な変数間の関係分析にはグラフ化（折れ線グラフ、散布図）し、2変数の相関関係を相関係数から分析する方法を理解する		
16	ビジネスデータ分析の基礎 ③ビジネス仮説検証力	量的変数2種類の分析方法である回帰分析方法を理解し、回帰分析を行うことによって、データの予測ができることを理解する		
17	ビジネスデータ分析の基礎 ③ビジネス仮説検証力	回帰分析を使用したシミュレーションにより、原因(x)を動かしたときの結果(y)を簡単に求めることが可能になるソルバー機能の設定方法を理解する		
18	REASASとは	ビッグデータの概要とRESASを使用してできる特徴的な機能説明と操作を体感する		
19	RESAS「人口マップ」「地域経済循環マップ」「産業構造マップ」	各マップの概要と操作を学ぶ		
20	RESAS「企業活動マップ」「観光マップ」「まちづくりマップ」	各マップの概要と操作を学ぶ		
21	RESAS「雇用/医療・福祉マップ」「地方財政マップ」	各マップの概要と操作を学ぶ		
22～23	RESAS for teacherを改変し政策アイデアを提案する手順例を演習	政策アイデアを提案する手順例を参考に操作を通し学ぶ		
24～27	プレゼンテーション発表準備	プレゼンテーション用のデータを作成する		
28	プレゼンテーション発表リハーサル	プレゼンテーション発表に向けてのリハーサルを行う		
29	プレゼンテーション発表	データ分析のポイントと自分の意見をもとにプレゼンテーション発表をする		
30	プレゼンテーション発表フィードバック	プレゼンテーション発表のフィードバックを修正ポイントを話し合い修正する		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・Excelで学ぶビジネスデータ分析の基礎		課題・レポート 実習・実技評価 出席率	40.0% 40.0% 20.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
コミュニケーション体育 I		情報ビジネス学科/1年	2020/後期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	1単位(30時間)	必須	梶河 沙耶子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学科全体での体育授業とし、学生間で担当班をつくり各2コマを分担し運営する</li> <li>・コミュニケーションを図ることを目的とした策を盛り込み、事前に企画提案する</li> <li>・担当班は実践当日に全体の状況を把握し、積極的な声掛けを行うことでスムーズな運営に努める</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・企画書を作成することにより、語彙や表現力を高める</li> <li>・コミュニケーション能力、実践行動力を高める</li> <li>・先輩と話す際、言動に注意しながらもしっかりと議論できる</li> </ul>				
実務経験有無	実務経験内容			
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1	授業の説明と動機付け チーム編成	授業での取り組みについて理解する チーム編成を行う		
2~ 3	第1チームによる体育実習	事前に企画提案したものを実践する		
4~ 5	第2チームによる体育実習	事前に企画提案したものを実践する		
6~ 7	第3チームによる体育実習	事前に企画提案したものを実践する		
8~ 9	第4チームによる体育実習	事前に企画提案したものを実践する		
10~ 11	第5チームによる体育実習	事前に企画提案したものを実践する		
12~ 13	第6チームによる体育実習	事前に企画提案したものを実践する		
14~ 15	第7チームによる体育実習	事前に企画提案したものを実践する		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		出席率 企画・レポート 積極性(コミュニケーション)	50.0% 30.0% 20.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
インターンシップ		情報ビジネス学科/1年	2020/後期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	20回	1単位(40時間)	必須	梶河 沙耶子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 業界における専門知識と様々なセクションでの作業を体験し、仕事の「内容」を知る</li> <li>・ 学内で学んだ知識・行動・倫理(マナー)を会社で体験実習し、仕事の「現場」を知る</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 仕事の内容を理解し、業務の一部をスムーズに取り組むことができる</li> <li>・ 「会社・現場・仕事・社会人」といった言葉から具体的な理解と考えを持つことができる</li> <li>・ 業種・職種について理解することができる</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
時間外に必要な学修				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社会人としてのマナー、身だしなみが身に付くよう意識する</li> </ul>				
回	テーマ	内容		
1	企業研究 自己分析	インターンシップ先の企業研究		
2~ 3	マナー指導	社会人として相応しマナーを身に付ける		
4~ 19	インターンシップ	受け入れ先企業にて実習		
20	振り返り	インターンシップを通して学んだ事を振り返る		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		出席率 実習・実技評価	40.0% 60.0%	



科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
社会人基礎講座 I		情報ビジネス学科/1年	2020/後期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位(30時間)	必須	梶河 沙耶子
授業の概要				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己分析を行い自分の魅力を認識する</li> <li>・コミュニケーション力を身に付けるためにグループディスカッション等を行う</li> <li>・就職活動を円滑に行うための一連の流れを理解し、必要な知識を習得し、就職活動に備える</li> <li>・就職活動における会社訪問から就職試験まで一連のノウハウを習得する</li> </ul>				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・自己分析を行い、自己PRができる</li> <li>・履歴書が作成できる</li> <li>・就職活動ができる</li> </ul>				
実務経験有無		実務経験内容		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1	就職に向けての動機付け 自己分析	意義、目標 自分の強み、弱みを知り自己分析を行う		
2	自己分析	自分の強み、弱みを知り自己分析を行う (長所・短所・セールスポイント)		
3	就職に向けての動機付け	就職キャリアセンターより講和		
4~ 6	自己PR作成・発表	自己PRを作成し、発表を行う		
7~ 9	企業研究	業種 事業内容 職種 職種内容 志望企業の選定		
10~ 12	履歴書作成	履歴書の書き方		
13~ 15	就職キックオフ 就職面接研修 準備	就職活動の流れ確認 面接練習		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
就職の手引き SPI問題集		出席率 自己PR発表 提出物	40.0% 30.0% 30.0%	